



Komatsu 高校

学校通信

令和 7 年

12月

「語の日」

生徒課長 藤本賢二

生徒の皆さん、小松高校では毎月「語の日」があるのを知っていますか？

私たちが社会の中で生活していくためには、礼儀を身につけることが欠かせません。礼儀とは、単なる形やルールではなく、相手を思いやる気持ちを「言葉」や「態度」として表すための大切な手段です。社会には、年齢や立場、価値観の異なる人々がたくさんいます。その中で円滑にコミュニケーションをとり、相手を不快にさせないためには、共通の“配慮の形”が必要になります。それが礼儀だと考えます。礼儀の一つに言葉づかいがあります。

例えば、親しい目上の人を「ちゃん」や「くん」と呼んでしまう小松高生を目にしたり聞くことがあります。本人には親しみの気持ちのみで悪気がなくても、受け取る側によっては馴れ馴れしい、または軽んじられているように感じる場合があります。日本語では、呼び方によって相手との関係性や敬意を表す文化があります。友達や同年代には「ちゃん」「くん」が自然でも、目上の人には「～さん」や「～先生」や役職名をつけるのが一般的です。この違いを理解し、使い分けることは、相手を尊重する姿勢そのものです。

しかし、礼儀は形式だけを真似すればよいわけではありません。重要なのは「なぜそうするのか」を理解することです。「失礼にならないようにしなければならない」という義務ではなく、「相手を大切にしたい」「不快な思いをさせたくない」という気持ちが礼儀の源となります。そうした心がなければ、どれほど丁寧な言葉を使っても、その人の態度や話し方から無関心さや横柄さが伝わってしまいます。

礼儀正しい行動は、相手に安心感や信頼感を与え、人間関係を円滑にします。そしてそれは、相手だけでなく、自分自身の評価や印象を良くすることにもつながります。小さな呼び方や言葉遣いの違いでも、そこに応える姿勢は相手に強く伝わります。

これから社会に出ていく小松高生は、礼儀を単なる作法として覚えるのではなく、「思いやりを形にする方法」として大切にしてほしいと願っています。その心を忘れずに行動できる人こそ、社会で信頼される存在になると考えます。

言葉を磨き、行動を磨き、心を磨く「語の日」の目的をもう一度見つめなおしてみましょう。

【 1 月行事予定】

日	曜	行	事
1	木	元日	
2	金		
3	土		
4	日	大学入学共通テスト対策模試(3年)	
5	月	↓	
6	火	校納金引落	
7	水		
8	木	始業式 表彰伝達 木①②③限授業 ホームルーム活動 身だしなみ指導	
9	金	面接週間(1/9～16) 45分授業 各種委員会 語の日	
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	面接週間(1/9～16) 45分授業	
14	水	課題研究「兎之山実習」⑥	
15	木	校内漢字テスト⑩ 大学入学共通テスト出発式(7限) 3年生学年末考査発表	
16	金	全校集会(人権・同和教育課) 第3回実用英語技能検定 第3回人権・同和教育ホームルーム活動(3年) √人権・同和教育アンケート(3年)	
17	土	進研模試(1・2年)・進路マップ(2年) 男子バレーボール東予地区新人大会会場校 大学入学共通テスト 家庭科技術検定：食1級(3-4ヒ)	
18	日	第74回情報処理検定試験(304教室、情報処理室) 家庭科技術検定：洋服準1級(2-4) ↓	
19	月	↓ 共通テスト自己採点(①～④限) クリーンキャンペーン(～1/23)	
20	火	3年考査発表 2年生対象西条市就職フェア(17:00～18:30)	
21	水		
22	木		
23	金	√第3回漢字能力検定 交通安全講話⑥限	
24	土		
25	日	第101回簿記実務検定試験	
26	月		
27	火	3年学年末考査(～29日) ライフデザイン2年インターンシップ えひめスーパーハイスクールコンソーシアムin東予 (～29日)	
28	水	学校生活アンケート	
29	木	√3年学年集会	↓
30	金	特色入学者選抜	
31	土	県学力テスト(1・2年) 男子バレーボール県新人大会会場校	

「冬の丘 若人競い 白い息」

裕也先生締め的一句

